

# 第11回 県民意識調査

## 報告書

調査テーマ：『ユニバーサル社会づくりについて』

平成 17 年 度

兵 庫 県

# 目次

## I 調査の概要

1	調査目的	1
2	調査設計	1
3	回収結果	1
4	標本抽出および集計方法	2
5	回答者のプロフィール	3
6	標本誤差	4

## II 調査結果のまとめ

1	「ユニバーサルデザイン」に対する理解	5
2	だれもが安心して住まい、安全・快適に移動できる「まちづくり」	5
3	だれもがわかりやすい「情報」の提供	5
4	だれもが「働く」ことができる環境づくり	5
5	バリアのない社会環境づくりのための一人ひとりの行動	6
6	暮らし向きに対する意識	6
7	震災に対する意識	6
8	県政への意識	6

## III 調査の結果

1	「ユニバーサルデザイン」に対する理解	
	(1) ユニバーサルデザインの認知度	7
	(2) ユニバーサルデザインの考え方の普及	11
2	だれもが安心して住まい、安全・快適に移動できる「まちづくり」	
	(1) 安心して住むために重要なこと	13
	(2) 居住地域の整備状況	16
	(3) だれもが活動しやすいまちづくりに必要なこと	31
	(4) 問題があると思われる「ひと」の態度	34
3	だれもがわかりやすい「情報」の提供	
	(1) 県が提供している印刷物をわかりやすくするために必要なこと	37
	(2) 県が提供しているテレビ番組やビデオをわかりやすくするために必要なこと	40
	(3) 県のホームページを利用しやすくするために必要なこと	43
	(4) 携帯電話に提供される緊急情報の利用	46
4	だれもが「働く」ことができる環境づくり	
	(1) 障害のある人とない人が同じ職場で働くという経験の有無	50
	(2) だれもが働けるようにするために企業などが取り組むべきこと	54
	(3) だれもが働ける環境にするために県が支援すべきこと	57

5	バリアのない社会環境づくりのための一人ひとりの行動	
	(1) バリアのない社会環境づくりに重要なこと	60
	(2) 身近でできそうなこと	63
6	暮らし向きに対する意識	
	(1) 生活の向上感	66
	(2) 生活満足度	71
7	震災に対する意識	
	(1) 大地震発生の不安	77
8	県政への意識	
	(1) 県政への関心	82
	(2) 県政への評価	87

### **調査結果を読む際の注意**

グラフの数値は、すべて小数点以下第2位を四捨五入して表示した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。

文章上の数値差（ポイント）は、小数点以下第2位を四捨五入して表示した。

1つの設問に2つ以上の回答を求めた設問では、比率の合計が100.0%を超える場合がある。